

既存の認証基盤活用により短期間でSSO 連携を実現したポータル提案事例

日本電気株式会社
システムソフトウェア事業部
2014年7月

主な提案ケース

既存システムに導入済みのSSO*認証製品を活用したポータル構築



短期間かつ低コストでポータルを構築したい



導入済みのSSO認証を活用したポータルを構築したい

*SSO:Single Sign-On

NECならではのメリット

様々なお客様からご好評頂いております

短期・低コストでの導入

既存システムを修正することなくポータルを構築することが可能
ユーザ数に依存しないライセンス体系のため、ポータルユーザ数が増えるほどお得

SSO認証製品との連携

ポータル導入時の設定だけで容易に連携可能
“HP IceWall”や“Active Directory”など既に導入済であればそのまま活用可能
“OpenAM”など代表的なOSSにも対応。ベンダロックイン回避が可能

容易な運用管理

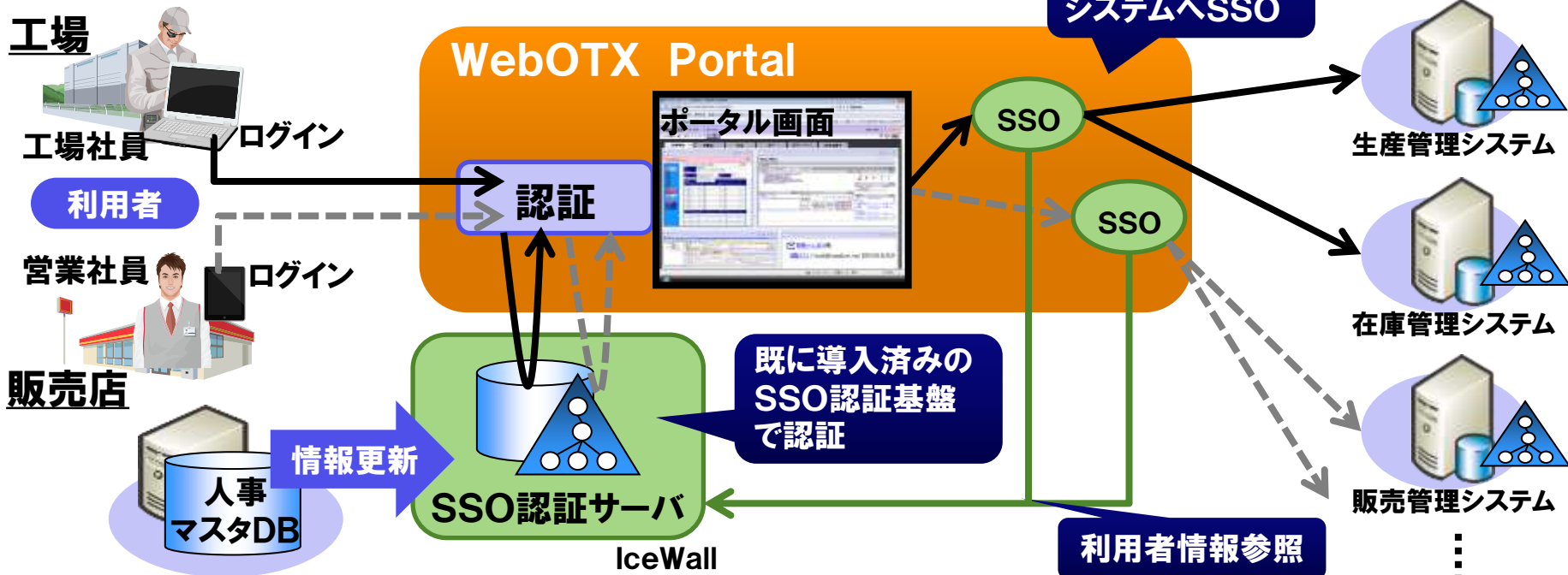
ポータルユーザ情報は既設のディレクトリサーバを直接利用可能。構築・運用コスト
低減に寄与

【製造業A社様】既存の認証基盤と連携したポータルの構築

導入効果

- 利用者ごとに異なるポータル画面を表示することで業務効率の向上に貢献
- 本社～販売店～工場で商品売上やお客様評判の情報をタイムリに共有
- A社共通のSSO認証基盤を活用して短時間でポータルを構築

導入前の課題:利用者ごとに必要な業務のみを表示し、効率化をはかりたい



- ユーザ定義情報を設定するだけでポータルとSSO認証基盤との連携が可能
- 既にシステムに導入済みのディレクトリサーバの活用により、運用効率を向上

フロント統合基盤“WebOTX Portal”

WebOTX



**一人ひとりのニーズにきめ細かく対応できるポータルを
実現するための フロント統合基盤製品 を提供します**

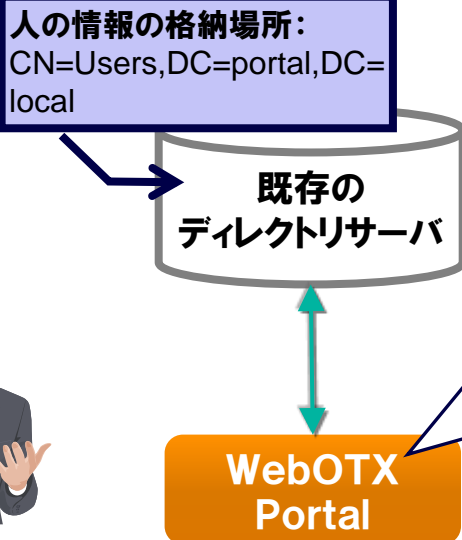
既設ディレクトリの活用(任意スキーマ機能)

- ユーザ管理に既設のディレクトリサーバを流用して運用することができるため、ポータルを低コストで導入・運用することが可能
- ポータル側の定義情報を変更するだけの簡単な設定で利用可能

任意スキーマ機能

既設のディレクトリサーバを直接参照してポータルを運用可能

新しいディレクトリサーバを導入する必要がないから、導入・運用コストを抑えられる！



設定イメージ

```
user.baseDN = CN=Users,DC=portal,DC=local
user.scope = one
user.filter = (&(objectclass={user.objectclass})({user.id}=%s))
user.objectclass = exampleUser
user.id = cn

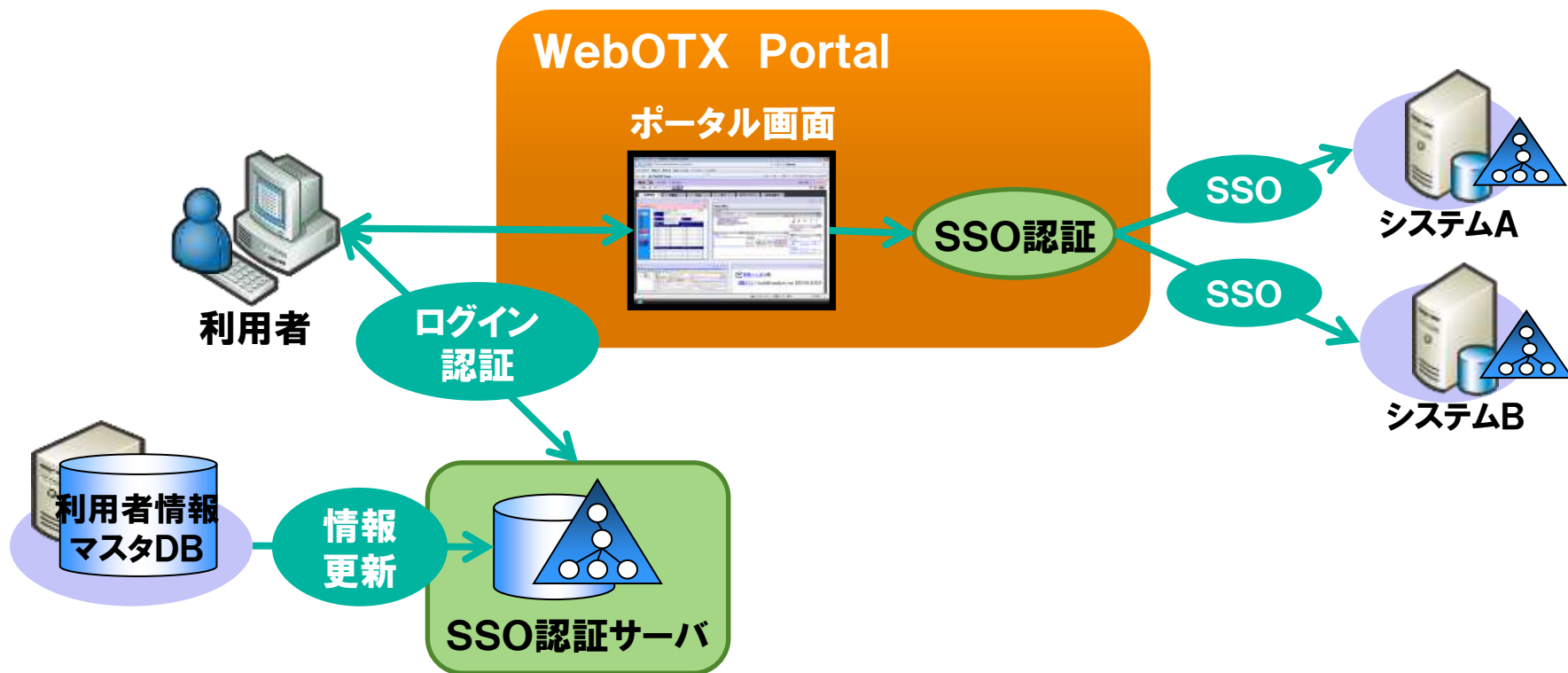
office.baseDN = CN=Groups,DC=portal,DC=local
office.scope = sub
office.filter = (&(objectclass={office.objectclass})({office.id}=%s))
office.objectclass = exampleGroup
office.id = cn
```

人が格納されたDN情報を設定

- Active Directory, SECUREMASTER/EIM, など多数のディレクトリサーバに対応
- Active Directory 等によく利用されるディレクトリサーバのための設定テンプレートを提供

既存のSSO認証基盤との連携を容易に実現

- 既存のSSO認証基盤を活用したポータル構築が可能
- ポータルは既存のSSO認証基盤の利用者情報を基にシングルサインオンを実現

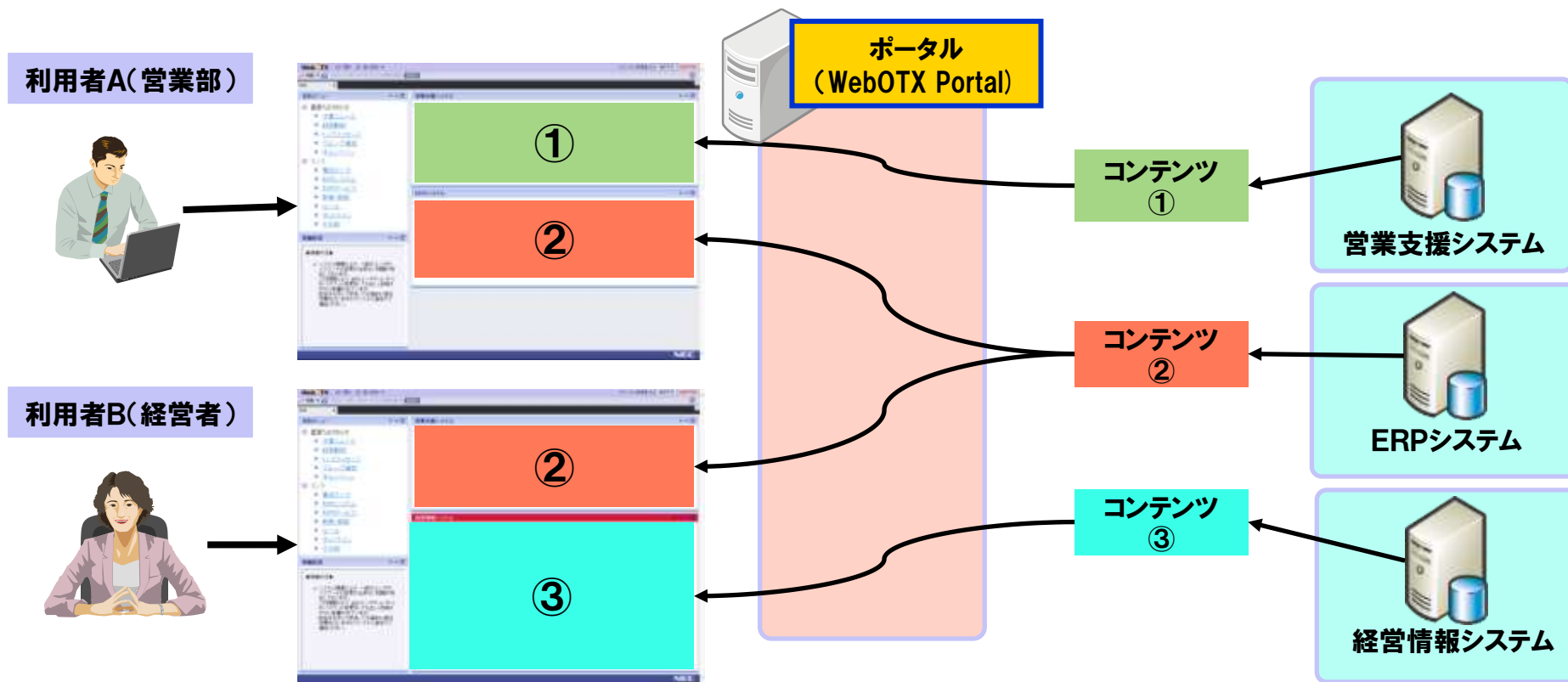


- ポータルと既存のSSO認証基盤の設定情報を変更するだけで連携することが可能
- 既存のSSO認証基盤を利用したポータルのシングルサインオンが可能

2. 特長

複数システム上の業務画面をポータル画面上に表示

- 複数のシステム上にある業務画面を1つのWeb画面として表示できます
- 利用者に合わせて必要な情報だけを表示することができます



- コンテンツ表示ポートレットからURL等を設定することでコンテンツを表示します
- コンテンツにアクセスするための認証情報を利用者単位で設定可能です

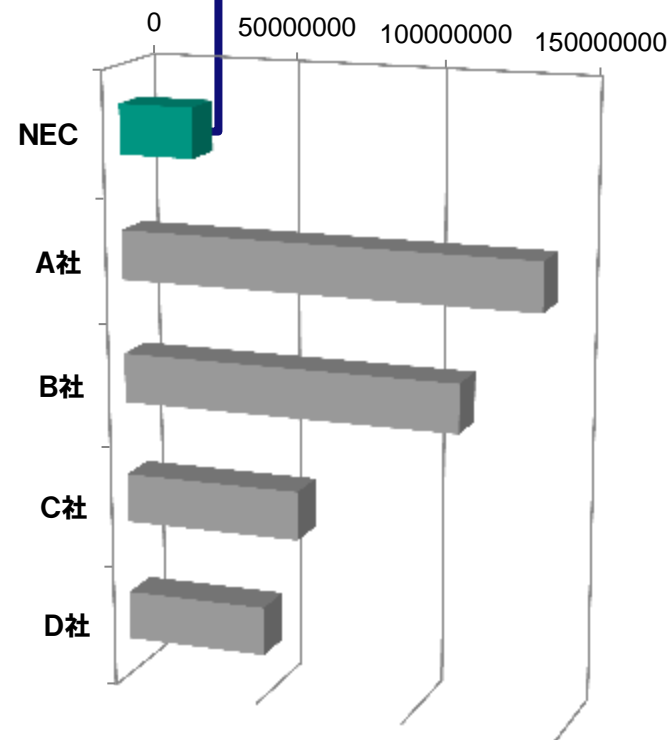
ポータル製品ライセンス費用比較

比較条件

- Socket数: 1
- 1台当たりの総コア数: 4
- サーバ台数: 2
- ユーザ数: 4000

企業名	製品名	説明	価格 (5年間保守込み)
NEC	WebOTX Portal	ポータル基盤に特化した製品。基盤のみの費用で低価格。	25,200,000
A社	ポータル製品	オールイン型ポータル製品。使わない機能にも費用がかかる。	140,600,000
B社	ポータル製品	オールイン型ポータル製品。使わない機能にも費用がかかる。	114,130,800
C社	グループウェア製品	クラウドサービスのグループウェア製品。ユーザ数課金で、数千人規模だと割高。	60,000,000
D社	グループウェア製品	グループウェア製品。ユーザ数課金で、数千人規模だと割高	48,000,000

ユーザ数が増えると性能差により価格差はさらに拡大



*NEC調べ (2014/6)



**信頼性、柔軟性、サポート
3つの安心でお客様のシステムを支えます！！**

WebOTX



■ **お問い合わせ先**

NEC システムソフトウェア事業部

Tel: 044-431-7632

<mailto:info-webotx@isd.jp.nec.com>

■ **製品ホームページ**

<http://jpn.nec.com/webotx/>



Orchestrating a brighter world

世界の想いを、未来へつなげる。

**未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。**

**NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ類のないインテグレーターとして
リーダーシップを発揮し、卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。**

Empowered by Innovation

NEC